

ロードノイズを対策し、音振品質向上をはかる

# タイヤ振動の基礎と解析技術

日時

2018年 6月19日 (火)

10:30 ~ 16:30

税込受講料

1名 48,600円

2名以上1名 45,360円

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分  
 JR中央線(緩行線)  
 地下鉄東西線(A5出口)  
 地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)  
 都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 豊橋技術科学大学 機械工学系 助教 博士(工学)松原真己氏

講座の概要 POINT

ロードノイズ低減は、一部の高級車(遮音のよい車)などに求められてきたが、ハイブリッド車、EV車など、暗騒音であるエンジン騒音のない車も、ロードノイズ低減の要求が高い。

そこで、本セミナーでは、タイヤが発生する振動騒音に的を絞り、基礎から計測、解析技術を学び、品質要求に対応するタイヤ特性のとらえ方、さらに、最新の技術動向について知識を得ることを目的とします。

講師 豊橋技術科学大学 機械工学系 助教  
 博士(工学)松原真己氏

プログラム

- ・乗用車のタイヤと振動騒音
  1. タイヤをとりまく状況
  2. 車内伝播音
  3. 車外騒音
- ・タイヤ構造と振動モード
  1. タイヤの構造および製造方法
  2. タイヤの振動モード
- ・3次元弾性リングによるタイヤのモデル化
  1. タイヤ3次元弾性リングモデルの構築概念
  2. モデルパラメータの同定方法
  3. 各種力学解析事例の紹介
- ・路面入力計測技術
  1. 参照データの逆問題を利用した路面入力同定
  2. センサによる路面入力同定
- ・タイヤ放射音の解析技術
- ・まとめ  
 質疑応答【事前アンケートのご質問について解説致します】  
 内容によって一部回答できない場合がございますので、ご了承願います。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ  
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675  
 E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 タイヤ振動の基礎と解析技術

セミナーコード

1101-180619

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/6/19 ISS

社名	所在地	〒	電話	( )
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	( )
			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト( ) その他				